

安全に通院して頂くために



感染予防のために不要不急の外出の自粛が続く中で、体の不調や症状の進行を心配されている患者様へ。出来るだけ安全に通院し治療を受けていただけるよう政府の感染予防対策を基に「安全な通院方法」を提案いたします。
(感染に対し完全という事ではないので患者様の判断にてご来院ください)

① 通院時の衛生対

- ・マスクの着用
- ・混雑をさける
- ・外出前に体温を測る（37度以上の場合外出を控える）
- ・手袋着用（あまり素手で手すりなどを触らない様にする）



② 交通手段

- ・自家用車やタクシーでの来院（接触が最も少ない）
- ・電車・バスなどの場合、空いている時間帯に来院
大阪界限の電車は11時～16時頃が比較的空いているようです
(JR西日本のHPにて混雑状況の統計を確認できます)
治療時間は1～2時間ほどです(メニューにより前後します)
お帰りの時間帯も考慮してご予約下さい。



③ 院内での衛生対

◎超音波で細微粒子にした次亜塩素酸水を噴霧作動中

【スタッフ】毎日の検温・マスク着用・手洗い・うがい・手指消毒の徹底

【院内】ベッド・荷物入れ・スリッパ・ドアノブ等の消毒徹底

受付(会計)シールドの設置・玄関・待合室に手指消毒液の設置等



風邪の症状など体調の優れない患者様、37度以上の発熱がある場合は施術をお断りする場合があります。
何卒ご理解ご了承ください。

緊急事態宣言が解除されましたが、感染症予防のため不要不急の外出を控えなければならない状況です。患者様の健康に資するために施術する事が私たちの使命と考え、患者様に出来るだけ安全に来院していただき健康に前向きになり、この状況を乗り越えていただけるよう全力を尽くして参ります。通院の参考にしていただければと思います。
ご不明な点やご相談等ありましたらお気軽にお問合せください。



院内ウイルス感染予防

超音波噴霧作動中



除菌消臭剤「次亜塩素酸水」の効果

次亜塩素酸水は高い除菌効果だけでなく、動物はもちろん、人体食品への安全性も確保され、医療現場や福祉施設、食品加工工場一般のご家庭など様々な場所で使用されている安全な除菌液です。

多くの細菌(ノロウイルス、インフルエンザウイルス、芽胞(炭疽菌、破傷風菌)糸状真菌ブドウ球菌、酵母様真菌など)に対し高い抗菌効果があり、院内感染を予防します。

超音波式の方で除菌消臭剤「次亜塩素酸水」を超微粒子にし、空間へ放出・除菌消臭し噴霧した霧はすぐに消えてしまいますが、薬剤は風に乗って部屋の隅々まで行き渡り滞在し、空気を除菌しています。

2020年6月1日の報告では北海道大学人獣共通感染症リサーチセンターの研究発表により「微酸性次亜塩素酸水(pH5.5有効塩素濃度40ppm)で新型コロナウイルスに対する強力な不活化効果があることが実証されています。

より安全な消毒剤として次亜塩素酸水の有効活用は新型コロナウイルス感染予防対策に大きく寄与することが期待できるとされています。